

うしくセンター-便り 1月号

毎月第一週目に発行をしています

2022.01.01 第168号
発行：パルシステム茨城 栃木
うしくセンター委員会
発行責任者：センター長 岩渕
問い合わせ：0120-868-014



今年もみなさんに
会えること楽しみに
しています!!
細谷



健康第一!
体を動かそう。
ヒシタ

2022年



令和4年
時を大切に!!
自分と他の人の
感謝を大事に
したい!!
おーちゃん

家族の笑顔と
健康を願って
今年も楽しく
すごしたい。
まる子

あけましておめでとうございます。
昨年も新型コロナウイルスがおさまらず、ご迷惑を
お掛けすることもありましたが、皆様の多大なる
協力を得ることができ、無事に新しい年を迎える
事が出来ました。本年も、いろいろな事に
トライしながら進んでまいります。

センター長
岩渕

謹賀新年

元気
に
笑
ひ
あけバツ
青木

今年も
よろしくお願ひし
オンライン等含め
出来る企画を考えて
いきたいと思ひます
K.I

コロナ禍の活動は続きますが、
感染予防対策を行い
企画をすすめていますよ
地域活動推進部 羽田

皆が健康で楽し
ます。せまきように...
S.K

★握手で
こんにちわ
▲コロナよ
さようなら
つばき

新たな出逢い
ワクワクしながら
「い豊かなくらし」
今年も楽しみます
まる

この瞬間を
大切に。
楽しいことを
さがしましょう!
Naomi

明るく!
楽しく! 元気よく!
良い一年にしたいな
nao

たくさんの
「楽しい」を皆さん
と共有できまあ
ように...
おゆき



今年もいかに
「勉強」を
頑張りたい
おれん

2022年度センター委員会メンバー募集

うしくセンターエリアの組合員ならどなたでもご応募いただけます。
現在、うしくセンター委員会では、幅広い年齢層のメンバーが
和気あいあいと楽しく組合員活動をしています。
ぜひ一緒に活動してみませんか？



どんなことをするの？

- ・月一回の定例会に参加し、地域の組合員さんが気軽に楽しく参加できるような企画を考えて開催しています
- ・「うしくセンター便り」を発行し企画の募集や組合員活動を紹介しています。
- ・「パルの会」の運営・サポートをします。

どのくらい活動するの？



- ・月に2~3回ほど(定例会・パルの会・企画運営など)企画の準備や開催のため必要に応じて随時集まります。
- ・定例会は状況に応じてZoom開催になる場合があります。

活動の補助は？

- ・センター委員としての手当てと、活動に対する補助を支給します。
- ・交通費は、実費で支給します。
- ・活動中の託児あり。(無料・状況によっては受け入れできない場合もあります。)



2020年度は、コロナ禍により組合員を集めてのイベントができない状態でしたが、昨年2021年度は Zoom などの手段も取り入れ、感染防止対策を行いながら、イベントや学習会などの企画を開催し、多くの方にご参加いただきました。
2月には待望の「パルの会」も復活します！知恵と工夫を出し合ってみんなで一緒に楽しいイベントを企画してみませんか？(センター委員 Y)

詳しく知りたい方はお気軽にお問い合わせください♪

お問合せ先:地域活動推進部

0120-303-169(月~金 9:00~17:00)

※同時配布の「このゆびと~まれ」1月号もご覧ください。

センター委員による商品モニター活動報告！

本枯かつお節花削り

『本枯節』を使った商品がついに完成しました！

かつおを燻し乾燥した「荒節」に、カビ付けと天日干しを4回以上繰り返したものが「本枯節」。「荒節」に仕上げるだけでも約1ヶ月。
「本枯節」になるまでに、3ヶ月~半年もの時間を要します。伝統製法で職人の手により時間と手間をかけて脂と水分を抜いた「本枯節」は、旨みが凝縮。燻し臭が強くコクのある「荒節」に対して、味も香りも上品でまろやか。袋を開けると「本枯節」ならではの上品な香りがふわり。強いうまみとコクを、だしやトッピングで味わってみてください(ˆoˆ)



日本料理に欠かせない鰹節!シンプルベスト沖縄料理?

(カチューユ) お椀に鰹節たっぷり味噌か醤油をお好みでそこへ熱湯を注ぐだけです❀風邪、二日酔い、滋養に大変良いです❀鰹節があると幸せです❀ (H.K)

私が一番好きな鰹節の食べ方は、炊きたてご飯に好きな醤油タレ(卵かけご飯用のタレがオススメです)をかけてその上に鰹節を乗せます。さらに小葱や白胡麻、刻み海苔等お好みで、、、ご飯の湯気で鰹節の香りが漂ってきて美味しさ倍増です!(S.A)

11/17

★★★開催しました★★★

「プラスチック学習会」

環境問題の大きな課題であるプラスチックごみについてしっかり学べた2時間でした。便利さと価格、清潔が優先され、人体への影響は必ずあり、危機感を強くもちました。ゴミ分別しても燃やしていれば、ますます環境保全は危ういのです。

パルシステムでは商品づくりからプラスチック削減に取り組んで30年ということを知り、なぜ、環境のパルシステムが理解できました。特にまとめ袋を返すことなどすぐに出るリサイクル回収へのアクションを始めます。

